



県広報 とやま

4

2019 APRIL No.485



平成31年度 県予算

とやま新時代 さらなる飛躍へ

平成31年度の予算規模は、約5,548億円(前年度比1.1%増)で、2年連続の増額予算となりました。特に、経済・産業の振興、子育て支援・少子化対策、教育、医療、福祉や社会資本整備などの**政策経費**(当然減を除く)は前年度比**5.8%の大幅増**と、厳しい財政環境のなか、平成から新時代への節目にふさわしい**積極・充実型**の予算としています。

本格的な人口減少時代を迎えるなか、本県では北陸新幹線開業効果もあり、観光客の増加、企業立地の進展のみでなく、Uターン率のさらなる向上、移住者の増加など明るい傾向が続き、今や本県は若い世代に「ここで働きたい、暮らしたい」などとして「**選ばれる県**」の一つとなりつつあります。この勢いをしっかり持続させて、県民の皆さんが**未来に夢と希望**を持って、いきいきと働き暮らせる、元気な富山県づくりに全力で取り組みます。

ポイント1 とやま未来創生戦略枠

総額 26.0億円

(平成30年度2月補正 地方創生拠点整備交付金事業等(6.1億円)との合計…32.1億円)
「とやま未来創生戦略」に基づく人口減少対策や地域活力創出を図る施策

- ①結婚から子育てまで切れ目のない支援による少子化対策の推進
幼児教育・保育の無償化など経済的負担軽減、放課後児童クラブ支援事業、家事・育児参画支援 など
 - ②産業・地域経済の活性化
くすりやアルミのコンソーシアムの推進、デザイン交流拠点の形成、創業支援施設等の整備、富山のさかなブランド化 など
 - ③若者や女性がいきいきと働き暮らせる魅力ある地域づくり
大都市圏の大学と連携したUIターン促進やTターン・県内定着の推進、県立大学の新棟整備と看護学部開設 など
 - ④観光の振興、移住・定住の環境づくり
東京圏からの移住・創業支援、東京、大阪での移住・転職フェアの開催、富山くらし・しごとセンターの体制強化、日台観光サミット、「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会の開催 など
 - ⑤女性が輝いて働ける環境づくり
女性就業支援センターの開設、子育て女性の就業促進、煌めく女性リーダーによる出前講座、イクボスの推進 など
 - ⑥高齢者や障害者等が能力を發揮して活躍できる社会の実現
専門的知識・技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保支援、障害を持つ学生の就職支援 など
 - ⑦多様な人材の確保と労働生産性の向上
人材確保をワンストップで支援する人材活躍推進センターや外国人ワンストップ相談センターの創設など
 - ⑧交通ネットワークの整備と活力あるまちづくりの推進
富山きとさと空港の利用促進、バスロケーションシステム導入とCATVを通じた情報提供、先駆的な空き家活用の推進 など
 - ⑨健康でともに支えあい安心して暮らせる社会の形成
生活習慣の改善など健康づくりの推進、医療提供体制の整備など認知症対策の強化、介護人材の確保 など
 - ⑩未来を担う人づくり
小中学校や県立高校におけるICT教育の推進、スクール・サポート・スタッフや部活動指導員の配置拡充 など
- ◆2月補正予算 地方創生拠点整備交付金事業 6.1億円
とやま醸造・発酵オープンラボ、県立大学研究拠点の整備 など

行財政改革の推進

- 約400億円の財政構造赤字は平成28年度予算編成時に解消
他方で、高齢化等に伴い、社会保障関係費が増加するなど、依然として国・地方ともに厳しい財政環境
 - 行財政改革の努力の結果、県債残高は5年連続低減見込み(臨時財政対策債(※)を含む)
(H26年度末12,514億円→H31年度末見込み11,990億円)(△524億円)
※臨時財政対策債:地方交付税の代わりに発行する地方債で、その元利償還金が後年度に全額、地方交付税で措置される。
 - 県財政の健全性の確保のため、財政調整基金と県債管理基金を取り崩さずに予算を編成
(この結果、H31年度末残高見込みは157億円となり、標準財政規模(H30年度2,976億円)の5%程度を確保)
 - 職員数の管理
・一般行政部門では、平成16年からの15年間で、**23.4%(972人)**の削減見込み
・全部門(一般行政・教育・警察・公営企業等)では、平成16年からの15年間で**9.3%(1,566人)**の削減見込み(※そのなかで**教員271名、警察官117名、医師39名、看護師146名**を増員)
- <人件費の抑制効果(普通会計ベース)>
平成30年度(見込)と平成16年度の単年度比較
普通会計(一般行政・教育・警察)で約**199億円(17.4%)**削減見込み
(H16年度決算約1,142億円→H30年度決算見込み約943億円)
累積削減効果額
平成30年度までの14年間で約**1,832億円**の削減

ポイント2 とやま新時代重点政策枠

総額 60.6億円

新総合計画における「活力」「未来」「安心」及び「人づくり」を柱とする
政策目標の実現に高い効果が見込まれる施策

活力とやま [17.6億円]

- ①グローバル競争を勝ち抜く**力強い産業の育成と雇用の確保**
- ②生産性・付加価値の高い農林水産業の振興
- ③環日本海・アジア新時代に向けた**陸・海・空の交通基盤等の強化**
- ④観光振興と魅力あるまちづくり

未来とやま [18.5億円]

- ⑤結婚・出産・子育ての願いがかなう環境づくり—**県民希望出生率1.9へ**—
- ⑥真の人間力を育む**学校教育の振興と家庭・地域の教育力の向上**
- ⑦文化・スポーツの振興と多彩な県民活動の推進
- ⑧ふるさとの魅力を活かした地域づくり

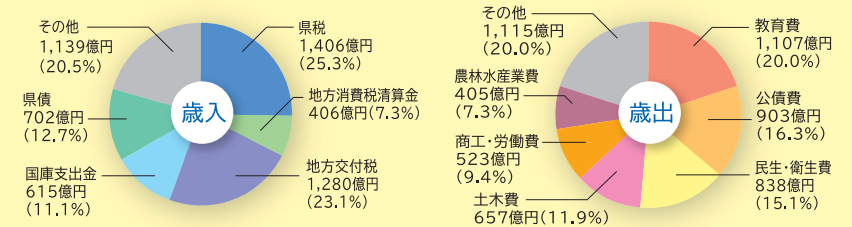
安心とやま [15.7億円]

- ⑨いのちを守る医療の充実と**健康寿命日本一**
- ⑩住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進
- ⑪環日本海地域をリードする「**環境・エネルギー先端県**」づくり
- ⑫災害に強く、「**日本一安全・安心な県**」づくり

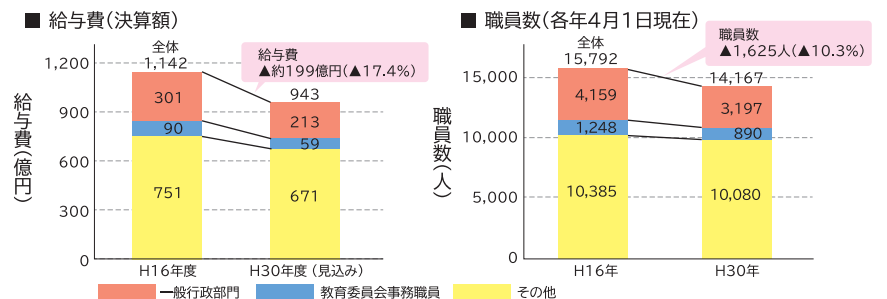
人づくり [8.7億円]

- ⑬すべての人が活躍できる環境づくり
- ⑭富山県や日本を担う子どもの育成
- ⑮若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進
- ⑯**女性の活躍**とチャレンジへの支援
- ⑰エイジレス社会実現と「**かがやき現役率**」の向上

平成31年度 一般会計予算 予算総額 約5,548億円



削減効果(普通会計)



● 県内おでかけ情報 ●

料金の()内は20名以上の団体料金



富山県美術館

小中高生無料

わたしはどこにいる?
サイン道標をめぐるアートとデザイン

期間 開催中～5月19日(日)
時間 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)
休館日 水曜日(4月25日～5月6日は無休)、5月7日(火)

料金 一般900円(700円)、大学生450円(350円)
人々を目的地に導いてくれる「サイン＝道標」。本展では、「アート」と「デザイン」の両方の視点からこの「サイン」に注目し、グラフィックデザイナーによるサインデザインと場所との関係性を追究した現代美術作品をご紹介します。
◎富山市木場町3-20 TEL.076-431-2711



海王丸パーク

海王丸の総帆展覧

期間 4月21日(日)
時間 展覧作業10:00～11:30、畳帆作業14:00～15:30
帆船海王丸の全ての帆を広げ、海の貴婦人と称される優美な姿を披露します。
※当日の天候により、中止する場合があります。

ちびっ子天国in海王丸パーク

期間 5月2日(木・休)～6日(月・振休)
時間 10:00～17:00
カッター・セイリング教室(3日)、帆船海王丸親子展覧(4日)、総帆展覧(5日)など家族で楽しめるイベントです!
◎射水市海王町8 TEL.0766-82-5181



水墨美術館

小中高生無料

ひらけ墨画ワールド

いろいろの墨のいろ 荒井恵子と子どもたち

期間 開催中～5月12日(日)まで
時間 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)
休館日 月曜日(4月23日～5月6日は無休)、5月7日(火)
料金 一般500円(400円)、大学生250円(200円)

水墨画ワークショップで子どもたちが制作した作品とワークショップ講師の作品をあわせて展示。紙・墨・筆など、水墨画を描くのに用いられる画材とともに、それらがどのように使われるのかについてもご紹介します。



◎富山市五福777 TEL.076-431-3719

「黒部ルート見学会」応募受付中

期間 5月23日(木)～11月13日(水)[全38回]
黒部峡谷の樺平と黒部ダムを結ぶ「黒部ルート」見学会。見学会では、原生の自然や黒部川の電源開発の歴史を体感し学ぶことができます。今年から新たに土日祝日にも実施します。

コース ①樺平出発コース ②黒部ダム出発コース
対象 小学5年生以上で乗物の乗降や階段の歩行に支障のない方※小学生の場合は保護者同伴各コース1回30名(応募多数の場合は抽選) **参加費** 無料
定員 専用応募はがきまたは郵便はがき
応募方法 (県庁広報課、観光振興室、市町村役場の窓口等で入手できます。)
備考 ・5月実施分の応募受付は終了しています。
・応募締切日は見学会ごとに異なります。

◎黒部ルート見学会公募委員会事務局(関西電力㈱北陸支社内) TEL.076-442-8263



● 県政の動き ●

2月 16 「富富富」感謝祭2019
25 県議会定例会(～3月13日)
3月 4 あいの風とやま鉄道
23 富山駅高架化完成記念式典
本庶佑先生 富山県特別栄誉賞・富山市名誉市民章合同贈呈式/ノーベル生理学・医学賞受賞記念講演会

今後の予定
4月 14 富山湾岸サイクリング2019
30 天皇陛下御退位
5月 1 皇太子殿下御即位
9 県民ふるさとの日(6日:記念式典)
23 2019日台観光サミットin富山(～26日)

● TOPICS ●

富岩水上ラインに新艇「kansui-かんすい-」

富山駅北から徒歩で行ける富岩運河環水公園と港町・岩瀬を結ぶ運河をクルーズする「富岩水上ライン」。この春から登場する「kansui」は、エアコン、トイレを完備し、バリアフリーにも対応。屋根のソーラーパネルで太陽光発電も活用するエコな電気船です。今年度から運航期間も拡大。新しく快適な船で、運河クルーズを楽しみましょう。



期間 [通常運航]運航中～2019年11月24日(日) **増便!**
[冬季運航]11月25日(月)～2020年1月5日(日) **今年度から開始!**

「お花見運河クルーズ(～4月5日)」、「お花見ナイトクルーズ(～4月7日)」も実施中!
桜を眺めながらのクルーズをお楽しみください♪

◎富山市湊入船町 詳しくは
◎問合せ先 富岩船舶(株) TEL.076-482-4116



「富山県版図柄入りナンバープレート」で愛車を“走る広告塔”に!

富山湾越しに望む「立山連峰」と「ライチョウ」がデザインされたナンバープレートをつけ、富山の魅力をPRしませんか?インターネットから申し込むか、お近くのディーラー、整備工場へご相談ください。



●交付手数料(乗用車等) 7,900円(モノトーン)
※別途寄付金(1,000円以上)でカラー(写真)をお選びいただけます。

◎お申し込み方法など詳しくは
◎問合せ先 (申込み) 富山県自動車整備振興会 TEL.076-425-0882
(デザイン、制度全般) 県地域振興課 TEL.076-444-3114



● 県政クイズ ●

○の中に言葉を入れてください。
平成31年度県予算は「とやま新時代 さらなる○○へ」です。
(ヒントは1ページにあります。)

正解者の中から10名の方に平成30年度「明日のとやまブランド」選定「ほたるいか燻製オイル漬け(有)京吉」2個をプレゼント。



はがきに①～⑦の項目を全て記載のうえ、下記宛先まで。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。①クイズの答え、②本紙の感想、③郵便番号、④住所、⑤電話番号、⑥氏名、⑦年齢、⑧性別(任意)※ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。

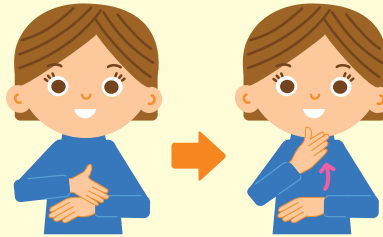
宛先/〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課「県広報とやま4月号クイズ係」 締切/4月26日(金)必着

◎前回(1月号)の答え…世界「ブランド」化応募総数1,339人 正解者数1,323人
たくさんのご応募ありがとうございました。

● 手話で話そう ●

平成30年4月1日に富山県手話言語条例が施行されました。
手話であいさつしてみましょう。

「ありがとう」



①左手の甲に右手の小指側を直角に乗せる。 ②左手はそのままで、右手を上にあげる。

<語源>
相撲の懸賞金を受け取る際の手刀を切る仕草からというのが一般的です。

● 元気レシピ ●

菜の花とホタルイカのニョッキ



春の訪れを丸ごと味わうイタリアンの一品。じゃがいもの豊富なビタミンCが、免疫力を高め、コラーゲンの生成を促してくれる、体にもうれしい料理です。米粉を加えて、よりもちもちした食感に。

【材料・分量(4人分)】 1人分/約320kcal
菜の花…1束、ホタルイカ(生食用)…160g、じゃがいも…500g、玉ねぎ…中1/2個、にんにく…1かけ、唐辛子…1/2本、オリーブ油…大さじ2強、こしょう…少々、塩…適量、米粉…100g

作り方 ①じゃがいもは皮ごとゆで、皮をむいてつぶす。②ボウルに①を入れ、米粉を少しずつ加えながら混ぜて練る。③②を一口大に切り分けてニョッキをつくる。④たっぷりの熱湯に塩(水量の約1%)を入れ⑤をゆでる。時々かき混ぜ、浮き上がってきたらざるにあけて水気を切る。⑤3cm程に切った菜の花とホタルイカはさっとゆでる。⑥玉ねぎは薄切り、にんにくはみじん切りにする。⑦フライパンにオリーブ油とにんにく、唐辛子を入れて熱し、香りが出たら玉ねぎを加えて炒め、塩・こしょうで味を整える。⑧最後に⑦のフライパンに④、⑤を加え混ぜ合わせる。

<協力>滑川市生活改善推進協議会

富山県では、健康寿命日本一を目指しています。
 健康寿命をのばすため、正しい生活習慣、食習慣を心がけましょう。 詳しくは

◆ 県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課あて
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください
<http://www.pref.toyama.jp/form.html>

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折り込みにより各家庭にお届けするほか、県の各施設や市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア(一部)や郵便局でも配布しています。また、本号とバックナンバーは広報課のホームページで閲覧できます。
◎「県広報とやま」には点字版と音声版もございます。左記までお問い合わせのうえ、ぜひご利用ください。

平成31年3月31日発行 企画・発行 富山県経営管理部広報課(富山市新総曲輪1-7) 編集協力(株)チューエツ
※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、(株)ウィット(TEL.072-668-3275)までお問い合わせください。

「富山県広報課」公式SNS

@pref_toyama
県政やイベントの情報などを発信しています。



無料アプリで「県広報とやま」を配信しています。

